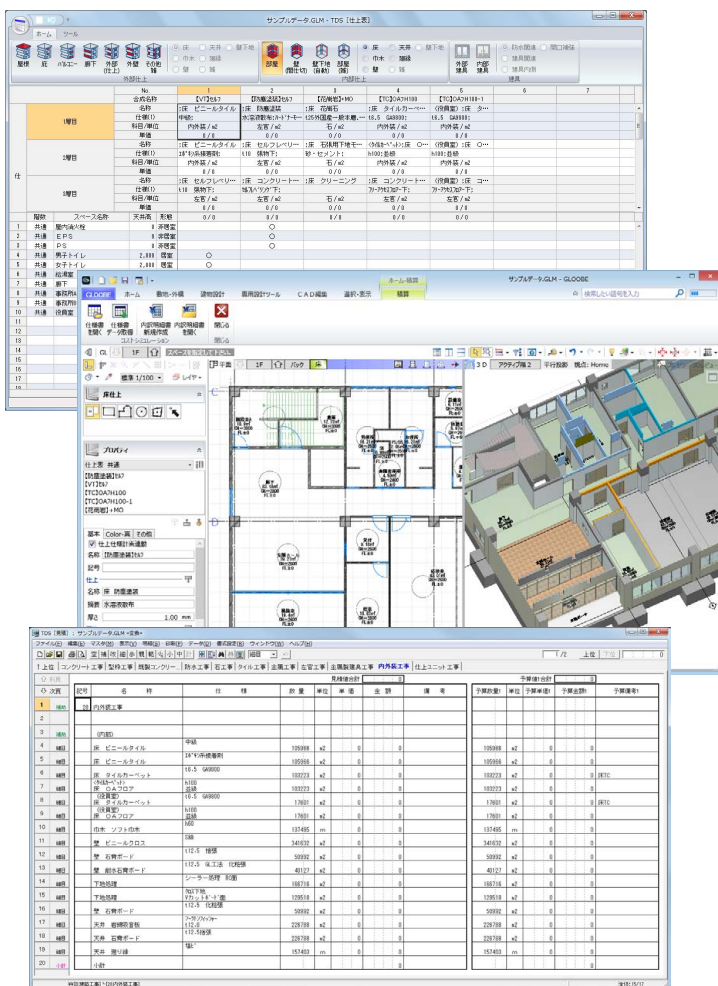


## 連携資料

# コストシミュレーション



## 1 概要 \_\_\_\_\_ 2

1-1 連携の概要 \_\_\_\_\_ 2

1-2 コストシミュレーションの流れ \_\_\_\_\_ 3

## 2 仕様書の作成 \_\_\_\_\_ 4

2-1 仕様書を開く \_\_\_\_\_ 4

2-2 仕様書の基本操作 \_\_\_\_\_ 6

2-3 スペース（部屋）の情報作成 \_\_\_\_\_ 7

2-4 内部間仕切壁・外部壁の情報作成 \_\_\_\_\_ 12

2-5 壁下地の情報作成 \_\_\_\_\_ 14

2-6 建具の情報作成 \_\_\_\_\_ 15

2-7 外部仕上の情報作成 \_\_\_\_\_ 17

2-8 雑物の情報作成 \_\_\_\_\_ 19

## 3 内訳明細書の作成 \_\_\_\_\_ 20

3-1 内訳明細書の新規作成 \_\_\_\_\_ 20

3-2 数量データの連携について \_\_\_\_\_ 21

# 1 概要

TOMO データサービス株式会社の積算システムと相互連携しながら、仕上（間仕切壁、仕上、建具、雑物）の概算積算を行い、内訳明細書を作成できます。

ここでは、連携の概要や操作の流れを確認しておきましょう。

## 1-1 連携の概要

GLOOBE の数量情報と積算システムの材料情報・単価情報を関連付けて、精度の高い見積書を簡単に素早く作成できます。また、積算システムの部材情報を使用して GLOOBE のオブジェクトを入力したり、GLOOBE の入力済みオブジェクトから積算システムの情報を更新するなど、相互連携が可能です。

なお、躯体積算には対応しておりません。仕上（間仕切壁、仕上、建具、雑物）の積算を行います。

### 仕様書（仕上表）

TOMO データサービス株式会社

外部仕上（屋根、外壁、雑物など）、内部仕上（部屋、間仕切壁、雑物など）、建具（内部、外部）のカテゴリ別に、材料情報と単価情報を設定します。

### GLOOBE

福井コンピュータアーキテクト株式会社

スペース、間仕切壁、建具、仕上などのオブジェクトを入力して、建物モデルを作成します。入力したオブジェクトは数量を集計できます。

### 内訳明細書（見積書）

TOMO データサービス株式会社

項目を集計して合計金額を算出し、内訳明細書を自動作成します。

## 1-2 コストシミュレーションの流れ

次のフロー図は、コストシミュレーションを行うときの基本的な流れを示したものです。



# 2 仕様書の作成

仕様書を開いて編集しましょう。

仕様書を開くには、新規にデータを作成する方法と、既存のデータから仕様書を開く方法があります。

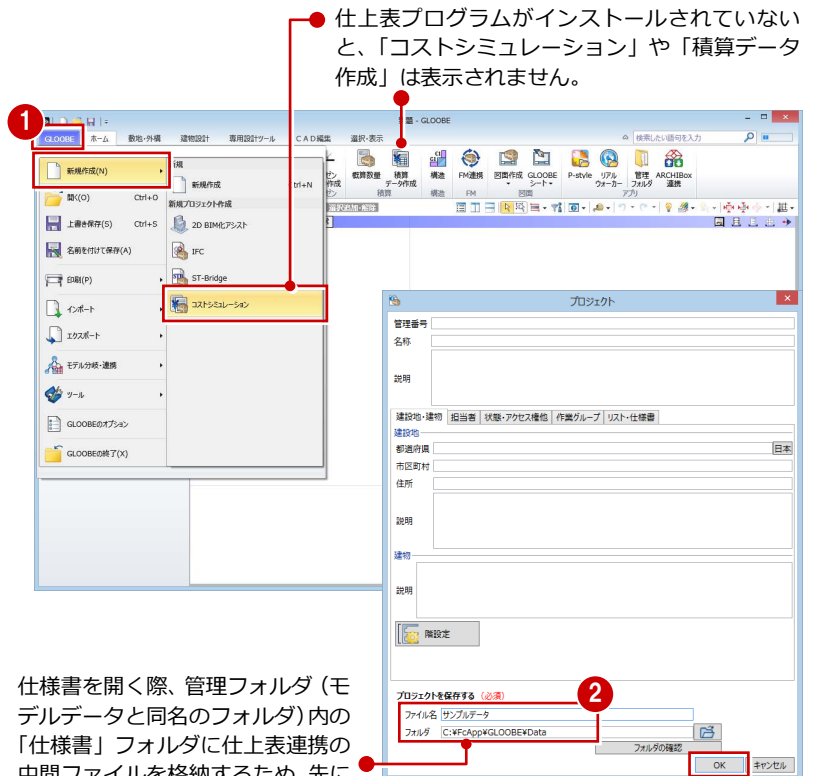
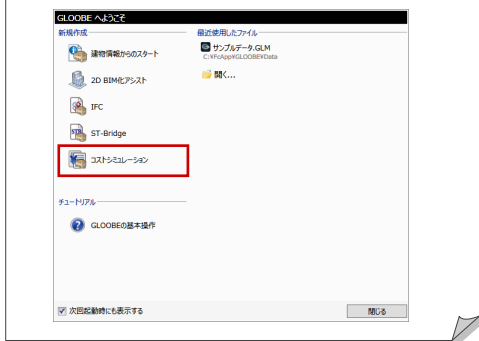
【注意】仕様書を開くには、TOMO データサービス株式会社の仕上表プログラムがインストールされている必要があります。

## 2-1 仕様書を開く

### 新規にデータを作成する場合

- 1 GLOBE ボタンをクリックして、「新規作成」メニューから「コストシミュレーション」を選びます。「プロジェクト」ダイアログが開きます。
- 2 保存先のフォルダとファイル名を入力して、「OK」をクリックします。TDS 仕上表（仕様書）が起動します。

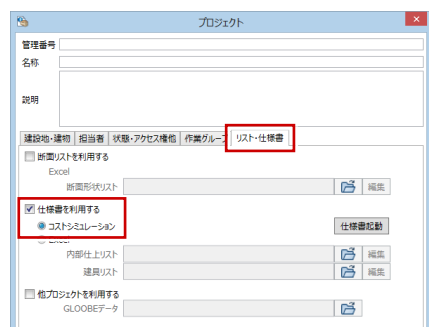
起動メニューの「コストシミュレーション」をクリックしても同様です。



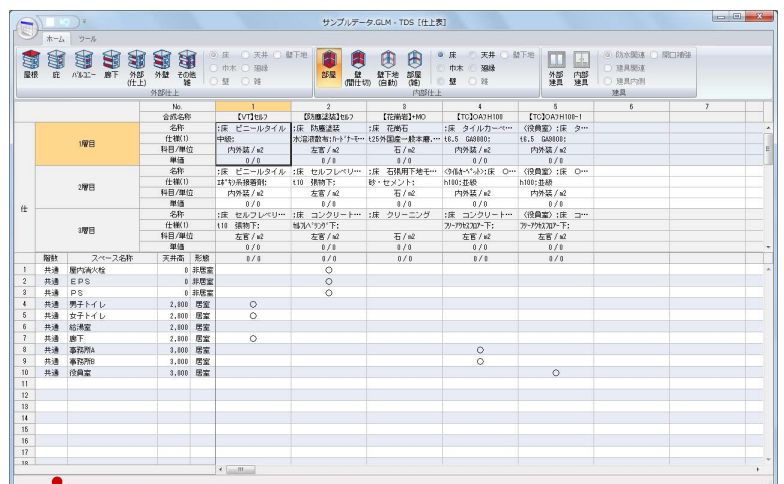
仕様書を開く際、管理フォルダ（モデルデータと同名のフォルダ）内の「仕様書」フォルダに仕上表連携の中間ファイルを格納するため、先にデータの保存が必要になります。

### 仕様書を開くと

「プロジェクト」ダイアログの「リスト・仕様書」タブで、「仕様書を利用する」と「コストシミュレーション」が ON になります。



また、クイックアクセスツールバーに「仕様書を開く」が追加されます。



一度、仕様書（仕上表）を開いた後は、「プロジェクト」ダイアログの「リスト・仕様書」タブの「仕様書起動」や、クイックアクセスツールバーの「仕様書を開く」からも起動できます。

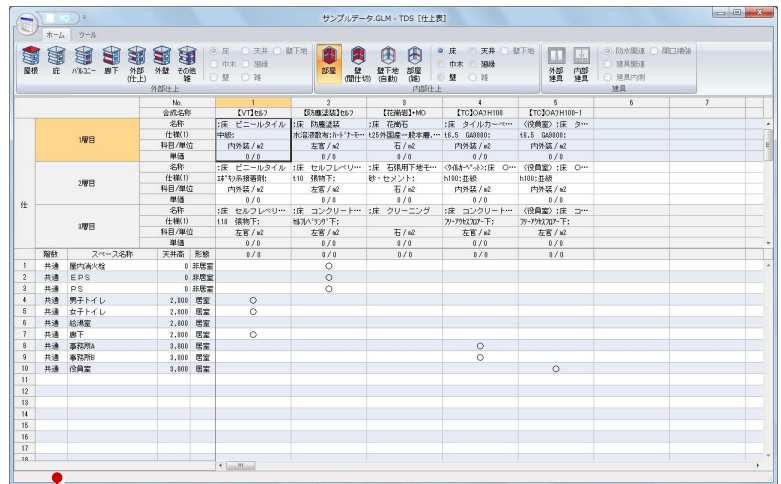
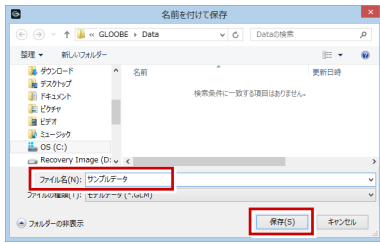
## 既存のデータから仕様書を開く場合

- 1 「積算データ作成」をクリックします。  
「積算」タブが開きます。
- 2 「仕様書を開く」をクリックします。  
TDS 仕上表（仕様書）が起動します。

仕上プログラムがインストールされていないと、「積算データ作成」は表示されません。



新規データで「仕様書を開く」をクリックした場合は保存の確認画面が表示されます。「はい」をクリックしてデータを保存後に、再度「仕様書を開く」をクリックしてください。



一度、仕様書（仕上表）を開いた後は、「プロジェクト」ダイアログの「リスト・仕様書」タブの「仕様書起動」や、クイックアクセスツールの「仕様書を開く」からも起動できます。

## 仕様書を保存する

- 1 仕様書を編集したら、仕上表ボタンをクリックして、「上書き保存」を選びます。

クイックアクセスツールバーの「上書き保存」でも保存できます。



# 2-2 仕様書の基本操作

## 仕様書の画面まわり

仕様書の分類を切り替えます。

各層に積算項目と単価を設定します (10層まで)。最終的に、設定した単価が内訳明細書に反映されます。ここで単価を調整することで、見積金額のシミュレーションが可能です。

GLOOBE で表示するテンプレートと合成材料情報を関連付けます。

材料マスタ

No.	合成名称	1	2	3	4	5
1層目	【VT】セ7	【防塵塗装】セ7	【花崗岩】+MO	【TO】OA7H100	【TO】OA7H100-1	
2層目	床 ビニルタイル	床 防塵塗装	床 花崗石	床 タイルカーベ...	(役員室) 床 タ...	
3層目	球*物系接着剤	左官 / m2	左官 / m2	左官 / m2	左官 / m2	
階層	スペース名称	天井高	形態			
1	共通	屋内消火栓	0	非居室		
2	共通	E P S	0	非居室		
3	共通	P S	0	非居室		
4	共通	男子トイレ	2,800	居室		
5	共通	女子トイレ	2,800	居室		
6	共通	給湯室	2,800	居室		
7	共通	廊下	2,800	居室		
8	共通	事務所A	3,000	居室		
9	共通	事務所B	3,000	居室		
10	共通	役員室	3,000	居室		

合成材料情報

合成材料の新規作成

### 材料マスタ

仕上構成をダブルクリック、または F2 キーを押すと表示されます。詳しくは、TOMO データサービス株式会社のマニュアルを参照してください。

### 合成材料情報

右クリックして「合成材料情報の編集」を選択、または F8 キーを押すと表示されます。GLOOBE と連携するための設定です。

右クリックして「合成材料の新規作成」を選択、または F7 キーを押すと表示されます。

## 合成材料表示の設定

合成名称の行で右クリックして「合成材料表示の設定」を選ぶと、合成情報や仕上構成の表示項目を変更できます。

右クリック

合成情報

仕上構成

合成材料表示の設定

仕上構成

合成情報の表示項目

- 合成名称(E)
- 受付け材(C)
- 分類(D)
- 厚み(H)
- 素材(B)

仕上構成の表示項目

- 名称(N)
- 仕様(N1)
- 仕様(N2)
- 仕様(N3)
- 仕様(N4)
- 仕様(N5)
- 科目/単位(S)
- 単価(P)
- 表示項目(V)
- 下地名(B)
- 厚み/高さ(I)
- 壁仕上/軸種(A)

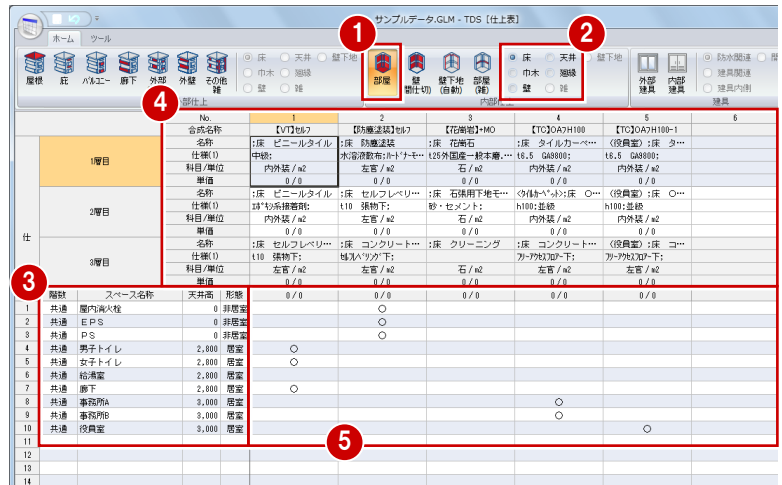
オプション

- 名称と仕様を2段で表示する(M)

## 2-3 スペース（部屋）の情報作成

### スペースと仕上情報を設定する

- ① 「部屋」をクリックします。
- ② 分類（床/巾木/壁/天井/廻縁）を切り替えます。
- ③ スペース（部屋）の情報を作成します。
- ④ 合成材料情報を作成します。
- ⑤ スペース（部屋）と仕上情報を関連付けます。各スペース（部屋）で使用する合成材料情報の列をダブルクリックすると「○」がつかます。



スペースと仕上情報の設定については、TOMO データサービス株式会社のマニュアルを参照してください。

### GLOOBE のスペース入力では

仕様書で設定したスペース（部屋）の情報は、GLOOBE の「スペース」で次のように連動します。

※ スペース（部屋）自体は積算対象ではありません。部屋の仕上情報を自動設定するために利用します。

階数	スペース名称	天井高	形態	0/0	0/0
1	共通 屋内消火栓	0	非居室		○
2	共通 E P S	0	非居室		○
3	共通 P S	0	非居室		○
4	共通 男子トイレ	2,800	居室	○	
5	共通 女子トイレ	2,800	居室	○	
6	共通 給湯室	2,800	居室		○
7	共通 廊下	2,800	居室	○	
8	共通 事務所A	3,000	居室		○
9	共通 事務所B	3,000	居室		○
10	共通 事務所B	3,000	居室		○
10	共通 役員室	3,000	居室		○
11	IF エントランスホール	3,000	非居室		○

階数	スペース名称	天井高	形態	0/0	0/0
1	共通 屋内消火栓	0	非居室		○
2	共通 E P S	0	非居室		○
3	共通 P S	0	非居室		○
4	共通 男子トイレ	2,800	居室	○	
5	共通 女子トイレ	2,800	居室	○	
6	共通 給湯室	2,800	居室		○

「階数」の設定別にテンプレートグループが作成され、その中にスペースのテンプレートが作成される

スペース名称、居室/非居室が連動

積算コードが割り当てられる

## 2 仕様書の作成

### GLOOBE の仕上・巾木・廻縁入力では

仕様書で設定した内部仕上の情報は、GLOOBE の「床仕上」「巾木」「内壁仕上」「内部天井仕上」「廻縁」で次のように連動します。

#### ■ 床

床仕上

プロパティ

初期値

開いているプロジェクト

仕上表 共通

仕上表 外部廊下床

仕上表 外部床

仕上表 共通

仕上表 1F

プロパティ

仕上表 共通

【防塵塗装】t17

【VT】t17

【TC】OA7H100

【TC】OA7H100-1

プロパティ

仕上表 1F

【花崗岩】+MO

1 1F 1 床 ビニールタイル

2 1F 2 床 ビニールタイル

3 1F 3 床 セルフレベリング

4 1F 4 床 コンクリート直

5 1F 5 床 コーティング

表示項目が「なし」の仕上構成は連動しない

Colorの連動については、P.10 参照

積算コードが割り当てられる

⇒ Colorの連動については、P.10 参照

床 - 材料マスタ

表示項目が「なし」の仕上構成は連動しない

科目	厚み	表示項目	下地名	名称	仕様	単位	表面単価
1	1.00	2.0	なし	ビニールタイル	床 ビニールタイル	m2	0
2	1.00	2.0	なし	ビニールタイル	床 ビニールタイル	m2	0
3	1.00	10.0	塗り材	セルフレベリング	床 セルフレベリング	m2	0
4	1.00	1.0	塗り材	コンクリート直	床 コンクリート直	m2	0
5	1.00	10.0	なし	フカシコンクリ	床 フカシコンクリ	m2	0
6	1.00	1.0	塗り材	防塵塗装	床 防塵塗装	m2	0
7	1.00	25.0	なし	花崗石	床 花崗石	m2	0
8	1.00	5.0	なし	石	床 石	m2	0

#### ■ 巾木

巾木

プロパティ

初期値

開いているプロジェクト

仕上表 共通

仕上表 1F

仕上表 共通

仕上表 1F

プロパティ

仕上表 共通

【杉材】H60

【ワチ木】H60

基本 Color その他

名称 【杉材】H60

スペースと関連付けられている合成材料が、テンプレートとして表示される



■ 壁

仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上
仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上

■ 天井

仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上
仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上

■ 廻縁

仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上
仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上

GLOBE の仕上仕様では

スペースを入力して「仕上仕様」の「内部仕上計画」タブを開くと、各スペースの床・壁・天井仕上、巾木、廻縁の仕様が設定されていることを確認できます。これらの仕様は、仕様書で設定した情報から自動割り当てされます。この仕上仕様の設定をもとに、仕上を自動配置できます。

仕様書から情報を再取得するときは、「空仕割り当て」メニューの「仕様書読み込み」を使用します。

階	変名	変記号	床高(mm)	天井高(mm)	内装制限	床	巾木	壁	廻縁	天井					
1F	EPS		SL±0.00	4000.00	なし	床 防塵塗装	1.00	なし	なし	壁 艶有合成樹脂エマルジョン	1.00	なし	0.00	なし	
	PS		SL±0.00	4000.00	なし	床 防塵塗装	1.00	なし	なし	壁 艶有合成樹脂エマルジョン	1.00	なし	0.00	なし	
	エントランスホール		FL±0.00	3000.00	なし	床 花崗石	25.00	なし	なし	なし	なし	なし	0.00	なし	
	廊内消火栓		SL±0.00	4000.00	なし	床 防塵塗装	1.00	なし	なし	なし	なし	なし	0.00	なし	
	給湯室		FL±0.00	2800.00	なし	床 0.00	なし	【巾木】h60	1×1	壁 化粧珪酸カルシウム板	1.00	7h2	1×1	天井 岩綿吸音板	12.00
	事務所A		FL±0.00	3000.00	なし	床 タイルカーペット	6.50	【巾木】h60	1×1	壁 ビニールクロス	1.00	12t	1×1	天井 石膏化粧ボード	9.00
	事務所B		FL±0.00	3000.00	なし	床 タイルカーペット	6.50	【巾木】h60	1×1	壁 ビニールクロス	1.00	12t	1×1	天井 石膏化粧ボード	9.00
	女子トイレ		FL±0.00	2800.00	なし	床 ビニールタイル	2.00	【巾木】h60	1×1	壁 化粧珪酸カルシウム板	1.00	7h2	1×1	天井 岩綿吸音板	12.00
	男子トイレ		FL±0.00	2800.00	なし	床 ビニールタイル	2.00	【巾木】h60	1×1	壁 化粧珪酸カルシウム板	1.00	7h2	1×1	天井 岩綿吸音板	12.00
	役員室		FL±0.00	3000.00	なし	床 タイルカーペット	6.50	【巾木】h60	1×1	壁 ビニールクロス	1.00	12t	1×1	天井 石膏化粧ボード	9.00
	廊下		FL±0.00	2800.00	なし	床 ビニールタイル	2.00	【巾木】h60	1×1	壁 ビニールクロス	1.00	12t	1×1	天井 石膏化粧ボード	9.00

⇒ 素材の連動については、次ページ参照

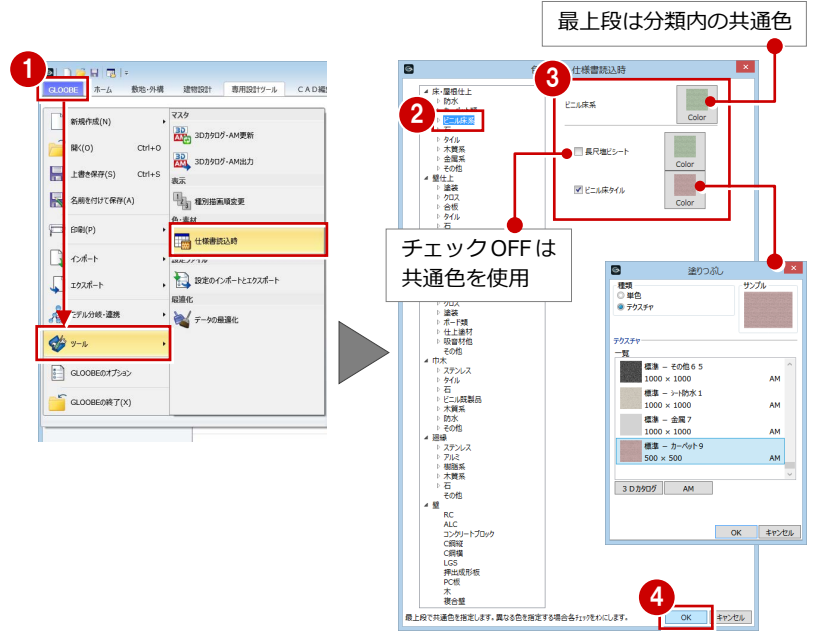
## GLOOBE の色・素材割り当て

仕様書の部材情報に対して、割り当てる色（単色・テクスチャ）は、次のように設定します。

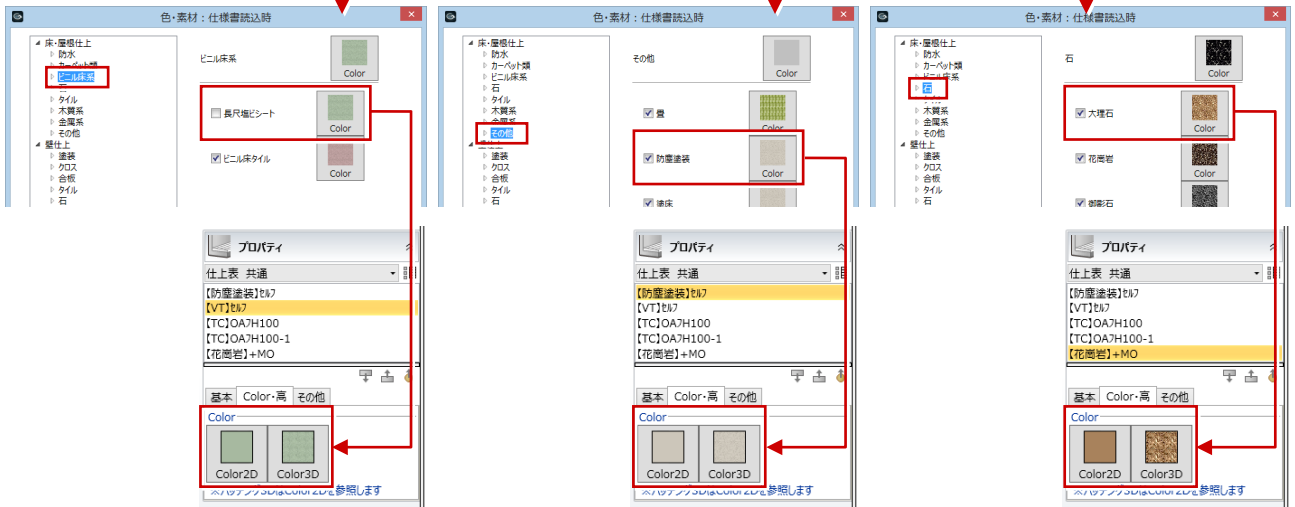
- 1 GLOOBE ボタンをクリックして、「ツール」メニューから「仕様書読込時」を選びます。
- 2 分類を選びます。
- 3 素材ごとに塗りつぶし色を設定します。

最上段で分類内の共通色を設定し、チェック OFF の場合は共通色を使用します。共通色とは異なる塗りつぶし色を設定する場合は、チェックを ON にして単色またはテクスチャ（3D カタログ・AM）から選択します。

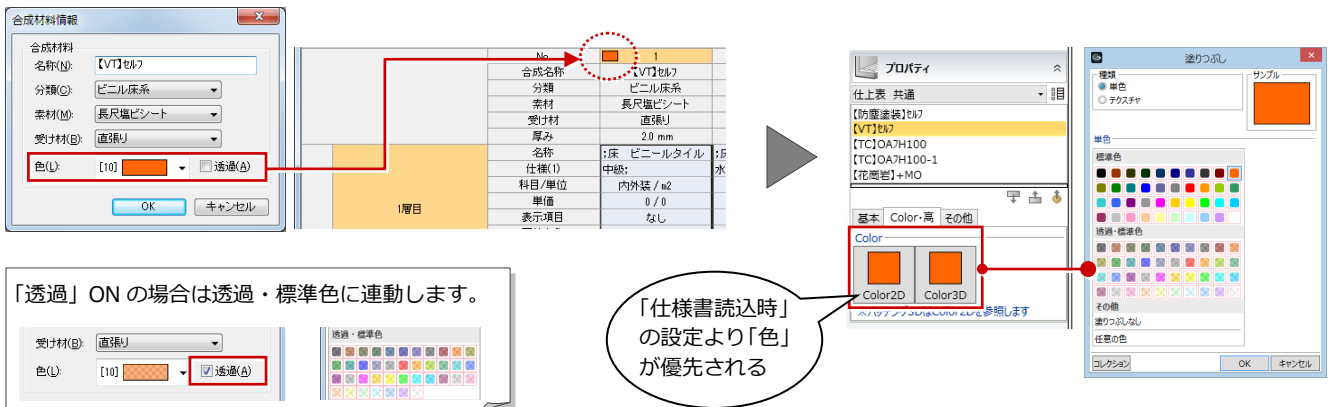
- 4 同様に他の分類も塗りつぶし色を設定して、「OK」をクリックします。



### ■ 合成材料情報の「色」が「なし」の場合



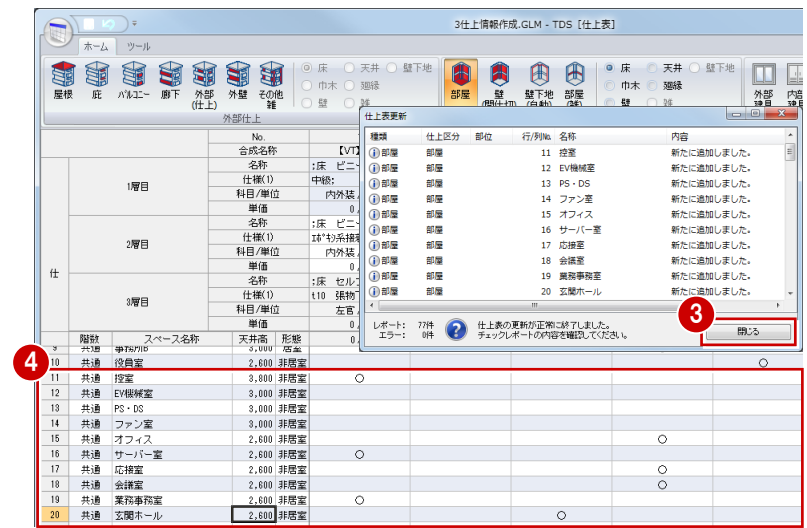
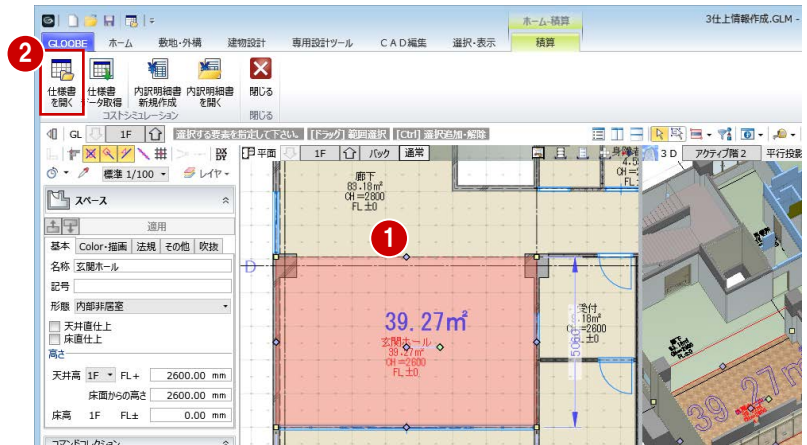
### ■ 合成材料情報の「色」が設定されている場合



## 仕様書 ⇔ GLOOBE の相互連動

GLOOBE で入力したスペースや仕上などのプロパティを仕様書に連動させることができます。

- 1 GLOOBE でスペースや仕上などを入力します。
- 2 「積算」タブの「仕様書を開く」をクリックします。
- 3 追加登録のリストが表示されるので、「閉じる」をクリックします。
- 4 追加登録された項目を確認します。



- 5 階数など、必要があれば情報を編集します。

スペース（部屋）は、「階数+スペース名」で重複チェックをしています。  
仕様書を編集した場合、仕様書を上書き保存するとスペースのプロパティも更新されます。

階数	スペース名	天井高	形態	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
30	共通 身障者便所	2,400	非階室	○	○	○	○	○
31	共通 湯沸室	2,400	非階室	○	○	○	○	○
32	PH1 倉庫	3,000	非階室	○	○	○	○	○
33	4F 階段室A	3,000	非階室	○	○	○	○	○
34	4F 倉庫	3,000	非階室	○	○	○	○	○
35	4F 廊下	2,800	非階室	○	○	○	○	○
36	4F 休憩室	2,800	非階室	○	○	○	○	○
37	3F 階段室A	3,000	非階室	○	○	○	○	○
38	3F 倉庫	3,000	非階室	○	○	○	○	○
39	3F 廊下	2,800	非階室	○	○	○	○	○
40	3F 休憩室	2,800	非階室	○	○	○	○	○
41	2F 階段室A	3,000	非階室	○	○	○	○	○
42	2F 倉庫	3,000	非階室	○	○	○	○	○
43	2F 廊下	2,800	非階室	○	○	○	○	○
44	2F 休憩室	2,800	非階室	○	○	○	○	○
45	1F 階段室A	3,000	非階室	○	○	○	○	○

階数	スペース名	天井高	形態	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
30	共通 身障者便所	2,400	非階室	○	○	○	○	○
31	共通 湯沸室	2,400	非階室	○	○	○	○	○
32	共通 倉庫	3,000	非階室	○	○	○	○	○
33	共通 階段室A	3,000	非階室	○	○	○	○	○
34	共通 廊下	2,800	非階室	○	○	○	○	○
35	共通 休憩室	2,800	非階室	○	○	○	○	○

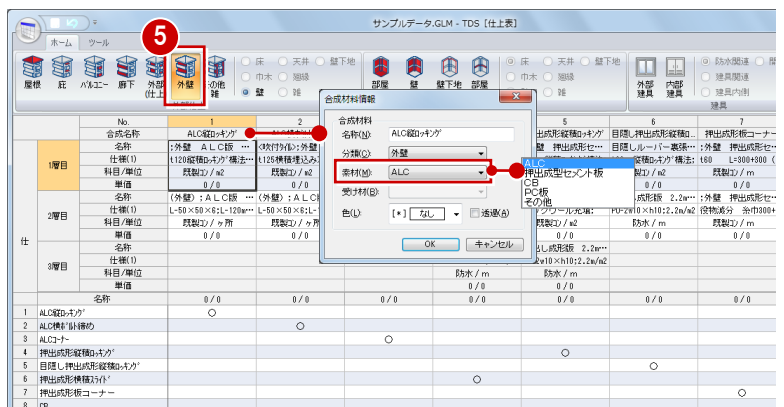
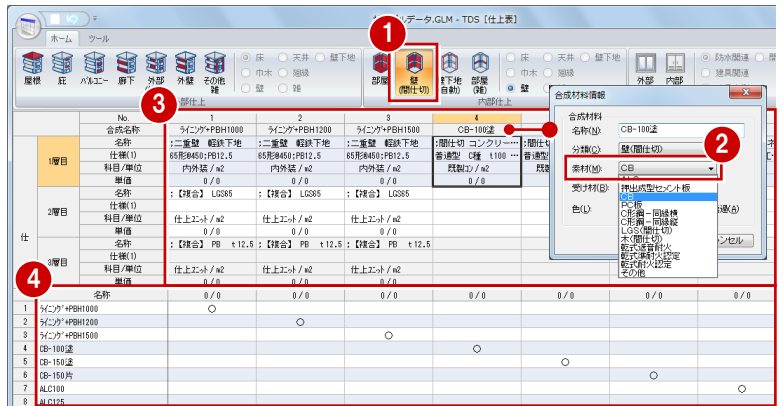
階数で Delete キーを押すと「共通」(全階共通)になる

Ctrl + Delete キーで行削除

## 2-4 内部間仕切壁・外部壁の情報作成

### 壁の情報を設定する

- ① 「壁（間仕切）」をクリックします。
  - ② 「合成材料情報」ダイアログの「素材」で壁種別を選択します。
- 複合壁は、「素材」で「その他」を選びます。
- ③ 壁の合成材料を作成します。
  - ④ 名称と合成材料を関連付けます。
  - ⑤ 「外壁」をクリックして、同様に設定します。



### GLOOBE の壁入力では

仕様書で設定した壁の情報は、GLOOBEの「壁」で次のように連動します。

■ 通常壁の場合

積算コードが割り当てられる

壁種別、厚さは材料マスタから連動

■ 複合壁の場合

⇒ Colorの連動については、P.10 参照

補足 RC 壁の積算コード

コストシミュレーションでは、RC 壁は対象外です。GLOOBE で RC 壁を入力していた場合、仕様書を初めて起動したとき、または既に開いたことがある場合は「仕様書データ取得」をクリックしたときに、RC 壁の積算コードに「-1」が割り当てられます。

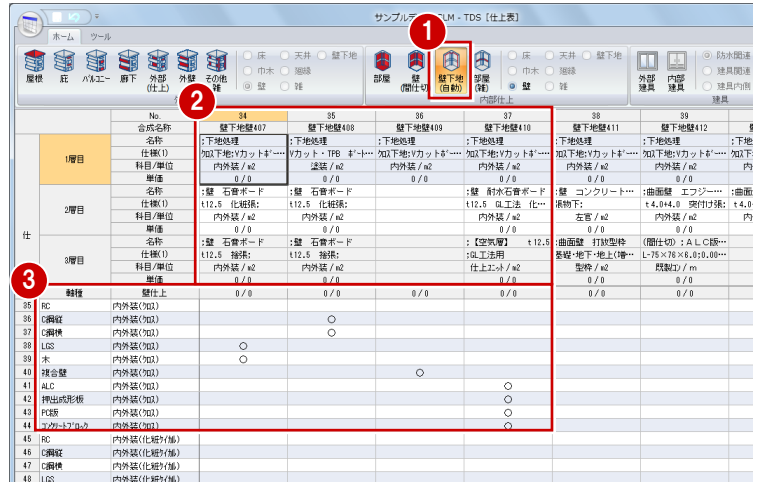
「-1」は、積算対象外を意味します。例えば、カタログ部品など積算対象外にしたいオブジェクトがあった場合、積算コードを「-1」に設定すると積算されません。

積算コードに「-1」が割り当てられる

## 2-5 壁下地の情報作成

### 仕上自動配置用の下地情報を設定する

- 1 「壁下地（自動）」をクリックします。
- 2 壁下地の合成材料を作成します。
- 3 軸種と壁仕上ごとに、合成材料を関連付けます。



### GLOOBE の仕上仕様では

仕様書で設定した壁下地の情報は、GLOOBEの「仕上仕様」で次のように連動します。

事務所A

ALC

LGS

仕様計画 - 仕上仕様

検索したい語句を入力

階	室名	室記号	床高	天井高(mm)	内装制限	仕上名称	仕上厚(mm)	仕上摘要	素材	仕	軸性種別	下地名称	下地厚(mm)	下地法的種別	
1F	事務所A		FL±0.00	3000.00	なし	壁 ビニールクロス	1.00	S級				ALC	【空気層】t12.5	1250	なし
												LGS	GB-R125	1250	なし

軸種「LGS」、壁仕上「内外装(クロス)」のときに、この壁下地を設定

軸種「ALC」、壁仕上「内外装(クロス)」のときに、この壁下地を設定

スペースの壁仕上に設定されている材料マスタが連動

# 2-6 建具の情報作成

## 建具の情報を設定する

- 1 「外部建具」をクリックします。
- 2 記号、番号、枝番、名称、サイズなどを入力します。
- 3,4 「内部建具」をクリックして、同様に設定します。



## GLOOBE の建具入力では

仕様書で設定した建具の情報は、GLOOBE の「建具」で次のように連動します。

記号	番号	枝番	姿図	名称	幅	高さ	下端高	建具種別	種類	構造種別	塗装
1	ACW	101		カーテンウォール	3,000	4,000	0	アルミ建	窓	-----	0.0
2	SD	1	1A	片開きフラッシュ扉	900	2,100	0	鋼建	扉	フラッシュドア	2.7
3	SD	2	17A	親子開きフラッシュ扉	1,200	2,100	0	鋼建	扉	フラッシュドア	2.6
4	SD	3	9A	両開きフラッシュ扉	1,800	2,100	0	鋼建	扉	フラッシュドア	2.5
5	AW	101	28A	縦すべり出し窓	1,800	2,100	0	アルミ建	窓	ガラス窓	0.0
6	AW	203	27A	縦引き窓	1,800	900	2,100	アルミ建	窓	ガラス窓	1.0
7	AW	302	24A	引違い窓	16,400	1,700	1,900	アルミ建	窓	ガラス窓	1.5
8	ACW	103		カーテンウォール	1,800	1,600	1,400	アルミ建	窓	-----	0.0
9	AG	101	29A	ガラリ	900	3,000	100	アルミ建	窓	ガラリ	0.0
10	SH	101	16A	シャッター	5,400	3,000	0	シャッター	窓	シャッター	3.7
11	SD	501	9A	両開きフラッシュ扉	1,800	2,400	0	鋼建	窓	フラッシュドア	2.5
12	AW	1	24A	引違い窓	1,200	1,800	1,600	鋼建	窓	ガラス窓	1.5

「枝番」「姿図」も連動します。  
⇒ 姿図については、次ページ参照

「構造種別」⇒「種別」は、そのまま連動します。

「建具種別」⇒「骨材質」は、次のように連動します。

- アルミ建 : アルミニウム/樹脂/アルミ+木/アルミ+樹脂
- 鋼建 : スチール/軽量スチール
- ステン建 : ステンレス
- シャッター : スチール
- 木建 : 木

## 2 仕様書の作成

### ■ 姿図番号について

GLOOBE のテンプレートフォルダ内にインストールされている「積算連携建具姿図一覧.pdf」を参照してください。  
この資料に記載されている姿図記号の絵柄で連動します。

記号	番号	枝番	姿図	名称	幅	高さ	下端高	建具種別	種類	構造種別
1	ACW	101		カーテンウォール	3,000	4,000	0	アルミ建	窓	----
2	SD	1	1A	片開きフラッシュ扉	900	2,100	0	鋼建	扉	フラッシュドア
3	SD	2	17A	親子開きフラッシュ扉	1,200	2,100	0	鋼建	扉	フラッシュドア
4	SD	3	9A	両開きフラッシュ扉	1,800	2,100	0	鋼建	扉	フラッシュドア
5	AW	101	28A	縦すべり出し窓	1,800	2,100	0	アルミ建	窓	ガラス窓

### ■ 仕様書 ⇔ GLOOBE の相互連動について

相互連動の識別は、「記号・番号・枝番」で管理しています（名称ではありません）。

仕様書のテンプレートで建具を入力後にサイズを変更した場合、仕様書を開くと GLOOBE の情報が仕様書に取り込まれて仕様書の内容も変更されます。

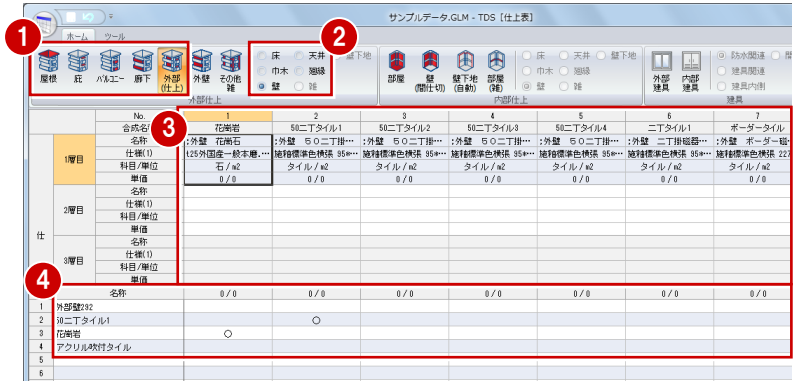
記号	番号	枝番	姿図	名称	幅	高さ	下端高	建具種別	種類	構造種別	塗装	売価単価	NET単価
1	ACW	101		カーテンウォール	3,000	4,000	0	アルミ建	窓	----	0.0	0.0	0.0
2	SD	1	1A	片開きフラッシュ扉	900	2,100	0	鋼建	扉	フラッシュドア	2.7	0.0	0.0
3	SD	2	17A	親子開きフラッシュ扉	1,200	2,100	0	鋼建	扉	フラッシュドア	2.8	0.0	0.0
4	SD	3	9A	両開きフラッシュ扉	1,800	2,100	0	鋼建	扉	フラッシュドア	2.5	0.0	0.0
5	AW	101	28A	縦すべり出し窓	1,800	2,100	0	アルミ建	窓	ガラス窓	0.0	0.0	0.0



# 2-7 外部仕上の情報作成

## 外部仕上の情報を設定する

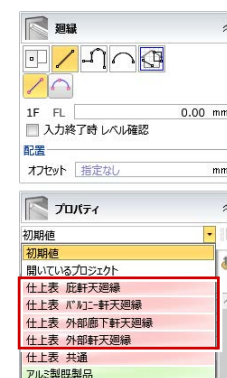
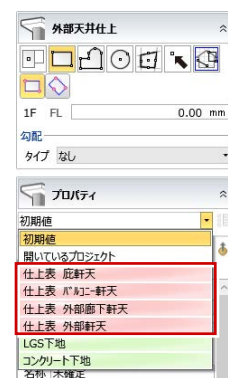
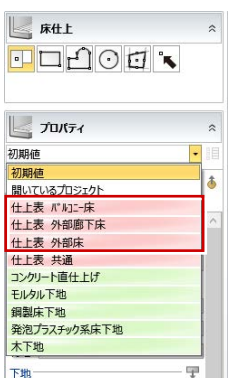
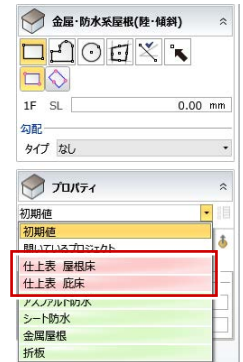
- ① 外部仕上の種類を選びます。
- ② 分類 (床/巾木/壁/天井/廻縁) を切り替えます。
- ③ 外部仕上の合成材料を作成します。
- ④ 名称と合成材料を関連付けます。



## GLOOBE の仕上・巾木・廻縁入力では

仕様書で設定した外部仕上の情報は、GLOOBEの「金属・防水系屋根」「床仕上」「巾木」「外壁仕上」「外部天井仕上」「廻縁」で次のように連動します。 ⇒ テンプレートへの連動内容については、P.8を参照

種類	分類	⇒	GLOOBE のオブジェクト	テンプレートグループ名
屋根	床	⇒	金属・防水系屋根	仕上表 屋根床
	巾木	⇒	巾木	仕上表 屋根立上り
	壁	⇒	外壁仕上	仕上表 屋根立上り壁
庇	床	⇒	金属・防水系屋根	仕上表 庇床
	巾木	⇒	巾木	仕上表 庇立上り
	天井	⇒	外部天井仕上	仕上表 庇軒天
	廻縁	⇒	廻縁	仕上表 庇軒天廻縁
バルコニー	床	⇒	床仕上	仕上表 バルコニー床
	巾木	⇒	巾木	仕上表 バルコニー立上り
	壁	⇒	外壁仕上	仕上表 バルコニー立上り壁
	天井	⇒	外部天井仕上	仕上表 バルコニー軒天
	廻縁	⇒	廻縁	仕上表 バルコニー軒天廻縁
廊下	床	⇒	床仕上	仕上表 外部廊下床
	巾木	⇒	巾木	仕上表 外廊下立上り
	壁	⇒	外壁仕上	仕上表 外廊下立上り壁
	天井	⇒	外部天井仕上	仕上表 外部廊下軒天
外部 (仕上)	床	⇒	床仕上	仕上表 外部床
	巾木	⇒	巾木	仕上表 外壁巾木
	壁	⇒	外壁仕上	仕上表 外壁仕上
	天井	⇒	外部天井仕上	仕上表 外部軒天
	廻縁	⇒	廻縁	仕上表 外部軒天廻縁

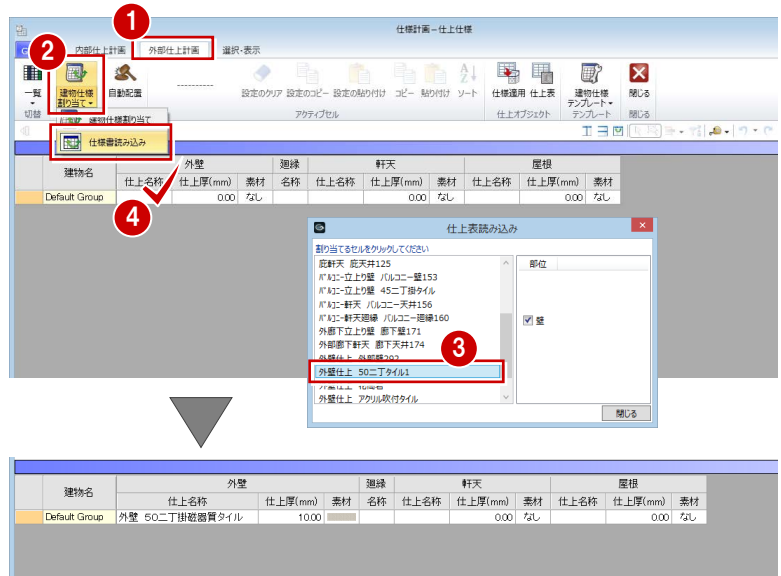


## 2 仕様書の作成

### GLOOBE の仕上仕様では

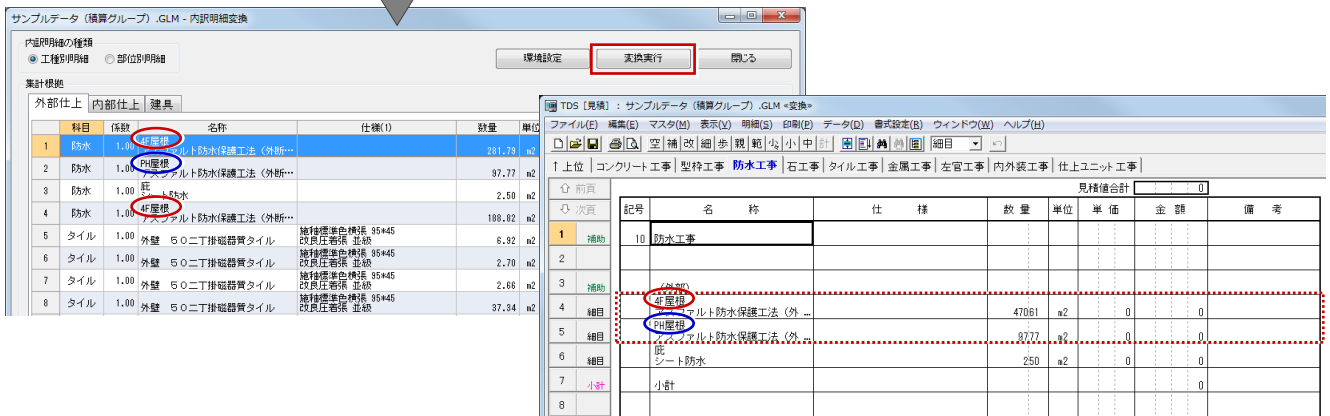
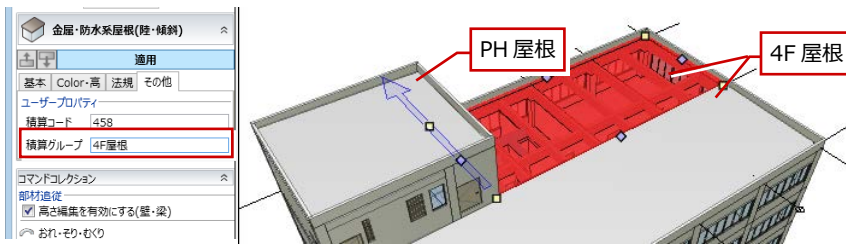
仕様書で設定した外部仕上の情報は、GLOOBEの「仕上仕様」の「外部仕上計画」タブで、外壁仕上情報として割り当てることができます。この設定をもとに、外壁仕上を自動配置します。

- ① 「仕上仕様」の「外部仕上計画」タブを開きます。
- ② 「建物仕様割り当て」メニューから「仕様書読み込み」を選びます。
- ③ 「仕上表読み込み」ダイアログから仕上を選びます。
- ④ 割り当てるセル（ここでは「外壁」）をクリックします。  
仕様書で設定した仕上が割り当てられます。

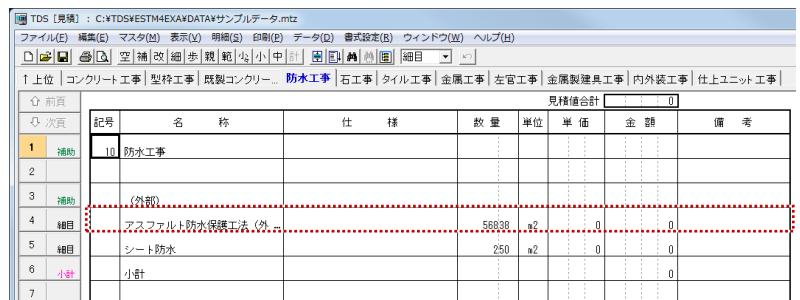


### 積算グループの設定

金属・防水系屋根、外壁仕上、外部天井仕上には、プロパティに「積算グループ」という項目があります。グループ単位で任意の値を設定しておく、内訳明細書で積算グループ別に集計されます。



【積算グループを設定した場合】



【積算グループを設定していない場合】

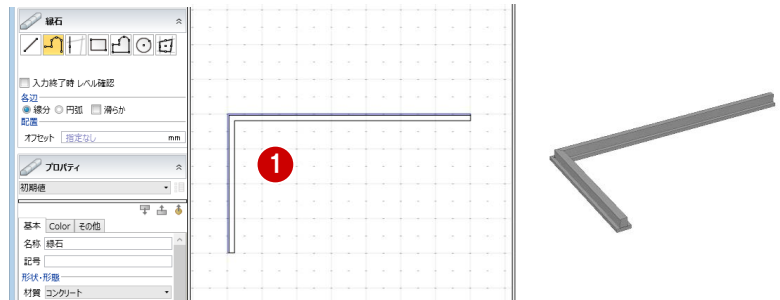
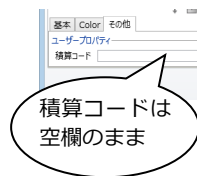
## 2-8 雑物の情報作成

雑物は、GLOOBE で部材配置したものに対して仕様書で情報を設定します。GLOOBE ⇒ 仕様書の片方向連動のみになります。

### 雑物の情報を設定する

ここでは、縁石を例に解説します。

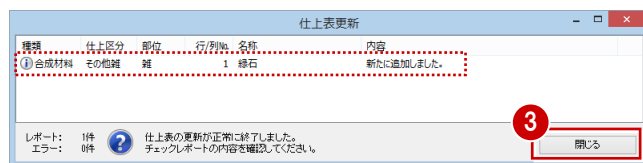
① GLOOBE で縁石を入力します。



② 「積算」タブの「仕様書を開く」をクリックします。



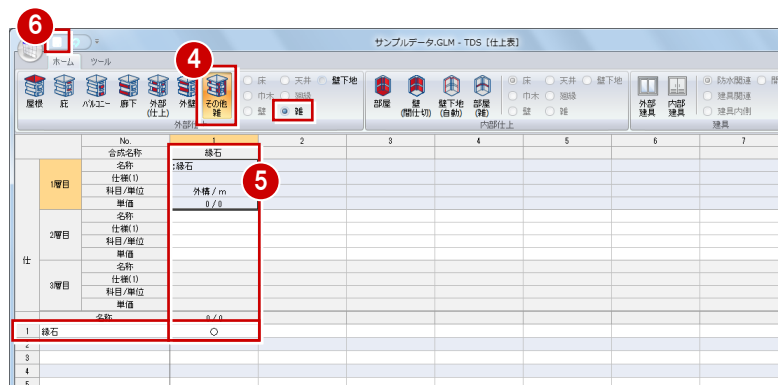
③ 縁石が追加登録されたという確認画面が表示されるので、「閉じる」をクリックします。



④ 「その他雑」の「雑」をクリックします。  
縁石が登録されています。

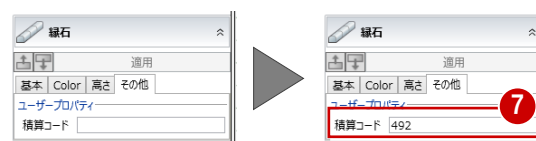
⑤ 科目や単価などの情報を編集します。

⑥ 「上書き保存」をクリックします。

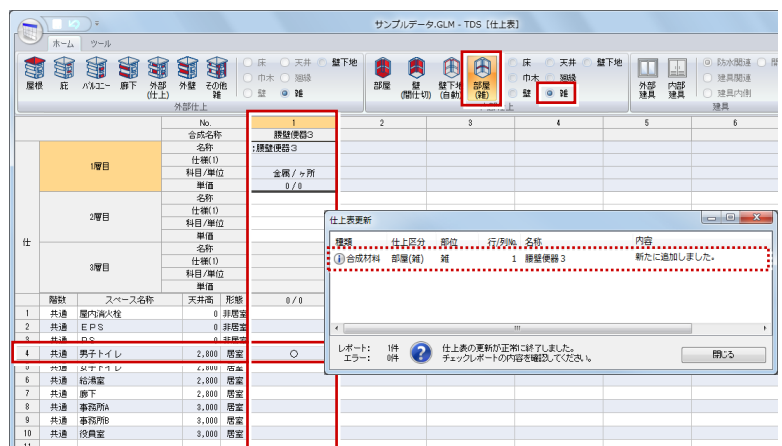


⑦ 仕様書の保存と同時に、縁石のプロパティで積算コードが設定されます。

積算コードが入っていると、内訳明細書が作成できる状態です。



※ スペース内部に入力した部品などは、「部屋 (雑)」の「雑」に登録されます。



# 3 内訳明細書の作成

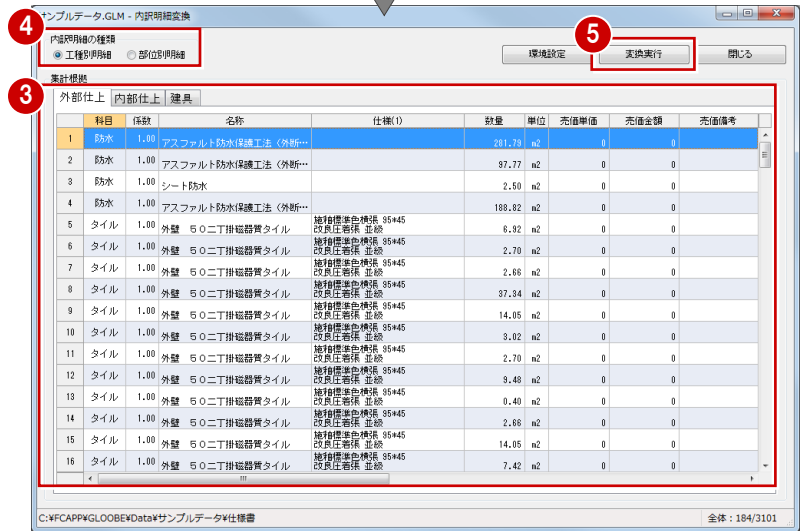
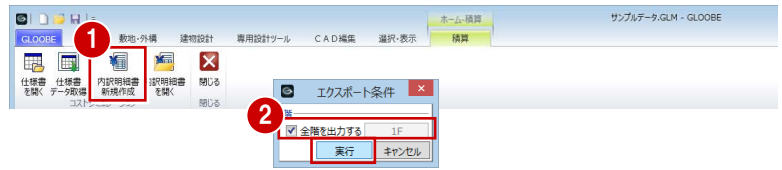
内訳明細書を作成しましょう。

仕様書の積算情報（仕上構成や単価など）と GLOOBE のオブジェクトの数量とが積算コードでひも付けされて集計されます。

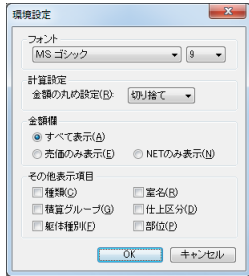
## 3-1 内訳明細書の新規作成

### 内訳明細書を作成する

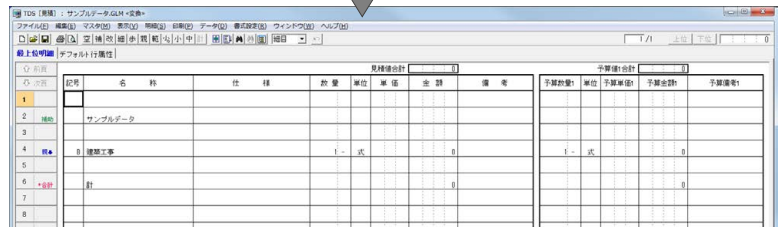
- 1 「積算」タブの「内訳明細書新規作成」をクリックします。
- 2 出力階を設定して、「実行」をクリックします。
- 3 「外部仕上」「内部仕上」「建具」の各タブをクリックして、集計内容を確認します。
- 4 内訳明細を、工事別または部位別のどちらで出力するかを設定します。
- 5 「変換実行」をクリックします。  
TDS 見積りが起動します。



「環境設定」で集計条件を設定できます。



内訳明細書の操作は、TOMO データサービス株式会社のマニュアルを参照してください。



品名	仕種	数量	単位	単価	金額	備考	子算数量	子算単位	子算金額	子算備考	
1	探										
2	探	探 ビニールタイル	中結	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
3	探	探 ビニールタイル	115 深結着断	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
4	探	探 セルフレッシング	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
5	探	探 コンクリート塗替え	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
6	探	探 フリシジャンクリート	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
7	探	探 フリシジャンクリート	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
8	探	探 花巻石	探 50ニ丁下	5887	m2	0	0	5887	m2	0	
9	探	探 花巻石	探 50ニ丁下	5887	m2	0	0	5887	m2	0	
10	探	探 クリーニング	探 50ニ丁下	5887	m2	0	0	5887	m2	0	
11	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
12	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
13	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
14	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
15	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
16	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
17	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
18	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
19	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
20	探	探	探	探	探	探	探	探	探	探	

【部位別明細】

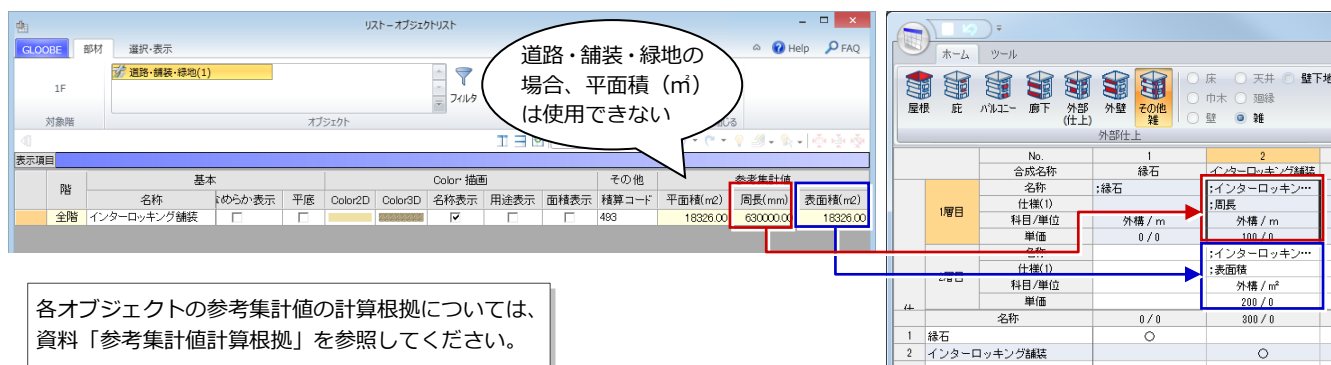
品名	仕種	数量	単位	単価	金額	備考	子算数量	子算単位	子算金額	子算備考	
1	探										
2	探	探 ビニールタイル	中結	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
3	探	探 ビニールタイル	115 深結着断	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
4	探	探 セルフレッシング	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
5	探	探 コンクリート塗替え	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
6	探	探 フリシジャンクリート	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
7	探	探 フリシジャンクリート	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
8	探	探 花巻石	探 50ニ丁下	5887	m2	0	0	5887	m2	0	
9	探	探 花巻石	探 50ニ丁下	5887	m2	0	0	5887	m2	0	
10	探	探 クリーニング	探 50ニ丁下	5887	m2	0	0	5887	m2	0	
11	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
12	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
13	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
14	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
15	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
16	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
17	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
18	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
19	探	探 タイルカーペット	探 50ニ丁下	105888	m2	0	0	105888	m2	0	
20	探	探	探	探	探	探	探	探	探	探	

【工事別明細】

## 3-2 数量データの連携について

mと㎡など、1部材で複数の集計値を使用できます。

ただし、平面積（㎡）と表面積（㎡）のように同じ単位の数量は、オブジェクトごとにどの数量を使用するか決められています（下表）。



各オブジェクトの参考集計値の計算根拠については、資料「参考集計値計算根拠」を参照してください。

GLOBE のオブジェクト	使用できる数量データ					
	単位	集計値	単位	集計値	単位	集計値
道路・舗装・緑地	m	周長	m <sup>2</sup>	表面積		
縁石	m	延長				
塀フェンス	m	延長				
水路側溝	m	延長				
水路側溝柵	ヶ所					
擁壁	m	延長				
駐車ライン	ヶ所		m	駐車台数 × (車全長 + 100) × 2 - (車全長 + 100)		
樹木	本					
カタログ部品	ヶ所					
壁	m <sup>2</sup>	表面積 (内)	m	水平長	高m	高さ延長
壁 (バラベツト)	m <sup>2</sup>	表面積 (内)	m	水平長	高m	高さ延長
金属・防水系屋根 (陸・傾斜/錐形/ドーム/曲面)	m <sup>2</sup>	表面積	m	周長		
トップライト	ヶ所		m <sup>2</sup>	平面積	m	周長
軒	m <sup>2</sup>	全面積	m	延長		
建具	ヶ所					
カタログ建具	ヶ所					
サスペンドガラス	ヶ所		m <sup>2</sup>	表面積	m	水平長
カーテンウォール	ヶ所		m <sup>2</sup>	表面積	m	周長
パーティション (ハイ/ロー/トイレ/移動)	ヶ所		m <sup>2</sup>	表面積	m	水平長
床仕上	m <sup>2</sup>	表面積	m	周長		
内壁仕上/外壁仕上	m <sup>2</sup>	表面積	m	周長	高m	高さ延長
化粧材	m <sup>2</sup>	全面積	m	延長		
巾木	m	延長				
内部天井仕上/外部天井仕上	m <sup>2</sup>	表面積	m	周長		
廻縁	m	延長				
通常手摺	m	延長	m <sup>2</sup>	表面積		
腰壁手摺	m	延長	m <sup>2</sup>	表面積		
壁付手摺	m	延長				
水平ルーバー	m <sup>2</sup>	表面積				
垂直ルーバー	m <sup>2</sup>	表面積	m	水平長		
笠木	m <sup>2</sup>	全面積	m	延長		
水切	m	延長				
下端見切	m	延長				